

2020.2.28

## 船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

皆さまの“さわかみファンド”組入第一位(2月19日現在)は、言わずと知れた日本電産株式会社です。しかし弊社運用調査部は敢えて同社をトップに位置付けたものではありません。株価下落時にコツコツと買い、業績という結果を出した同社の株価が上がったことが組入一位の理由なのです。さて、そんな同社が“社長交代”という重大発表を行いました。その瞬間に私の中で邪推が生まれました。現会長兼最高経営責任者の永守氏は、執行部門による集団指導体制はスピード感がないとし「創業以来の最大の判断違い」と述べたようですが、ある意味で仕方のないことだと考えます。創業者で大株主、そしてカリスマ経営者である永守氏の決裁を得るのは集団に関わらず難儀でしょう。現社長(執行責任者)の吉本氏の経験不足が言われますが、それだけではない気がします。ファーストリテイリングも創業者が経営の最前線にカムバックした過去がありますが、それがカリスマ後任の難しさを物語っています。かつての本田技研のようにカリスマが完全引退すれば話は別です。完全引退は確実に後継者の覚悟を養います。無論、企業存続の是非にも繋がりますが、私の邪推とは、永守氏が市場暴落(世界経済の停滞)を予感しているのではないかということです。後継者に茨の道を歩ませ業績悪化というレッテルを貼らせるのではなく、カリスマ自らが有事の対応を指揮し底値で後継者にバトンを渡す。サラリーマン経営者にはできないことですが、吉本氏の社長就任時を思い出すと永守氏なら…と穿って見てしまいます(吉本氏就任背景の邪推を直接永守氏に伺ったら見事にはくらかされました)。ともあれ私たちは重大発表に騒がず、冷静に日本電産の今後を見定めます。どんな企業であれ必ず社長は交代しますし、長期投資はカリスマの引退も覚悟の上なのです。日本電産の更なる飛躍を期待して。

## 今月の航海日誌

取締役最高投資責任者 草刈 貴弘

さわかみファンドの運用状況は、新型コロナウイルスと景気減速の懸念から悲観が市場を覆い始め今月は下げて終わることとなりました。新型コロナウイルスは日本国内で感染拡大が続いており、イベントの中止要請まで発展しています。感染の勢いは震源地の中国、日本にとどまらず韓国や欧州、南米においても拡散し始めており、経済活動への影響が心配されています。

特に今月の終盤に世界中の株式市場に大きく影響を与えたのは、米国市場でダウ平均株価が1日で1000ドル以上も下げたということからです。これは米国の総合購買担当者指数(PMI)速報値が50を割り込んだことから始まりました。この指標は50を境目に拡大と縮小を示すこととなります。米国債市場は1月末から逆イールドへと動き始めていました。その形がいびつになっていたところに、新型コロナウイルスの影響が経済に打撃を与えていると統計に数字として表れたことが大きかったわけです。またそこに追い打ちをかけたのが、米国の疾病対策センターが米国内でも地域的な感染拡大は時間の問題だと発表したことです。このような状況の中、今月の売買状況は買い8社(約11億円)・売り5社(約12億円)となりました。1社が新規組入れとなり、1社が外れました。今月の前半は株価が盛り返したので一部利益確定を進めていたこともあり、その一部を新規買い付けに回すという格好になりました。

今月は長野県伊那谷に社長と高橋取締役と社員の計4名で伺い、KOA株式会社の社長、役員の方々と対話し、パートナー株主として株主総会議案や資本政策に関して意見交換をさせていただきました。今回はそれだけに留まらず、創業の想いを繋ぐということ、企業は何のために存在しているのか、上場している意味とは、といったことにまで話は及び、時には冗談を交えながら、それぞれが持つ「思い」が混ざり合い胸に熱いものがこみ上げる会となりました。

現況のように先行きが不透明で、困難に直面している中でも企業の現場では様々な工夫や改善を積み重ね生き抜くために努力しています。忙しく降り注いでくるニュースや株価、経済情報は利根的ですが、出迎えてくださった従業員の皆さんや工場を案内してくださった方々、何より伊那谷の自然は懐深く大きくゆったりとしたものでした。実社会と金融市場との乖離を埋める長期投資の意義深さを改めて感じるものとなりました。

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、ページ⑧に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

### ファンド情報 2020年2月27日現在

#### 顧客数(直販分)

116,516名(直近1か月 +56名)

#### 定期定額購入 契約数

36,279名(全体比31.1%)

### 定期定額購入サービススケジュール

受付締切日(金額変更・中止):2020年3月18日(水)

振替日(引落日):2020年4月1日(水)

約定日(買付日):2020年4月9日(木)

#### 約定日(買付日)とは…

振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります。)

### お知らせ

#### ご住所変更された場合のお手続きについて

お引越しをされた方は、住所や電話番号の変更手続きをお早めにお願います。住所変更手続き未了の場合、法令等により、すぐに換金できないことや、取引内容等を記載した重要な書類がお手元に届かないこともございます。弊社所定の用紙にてお手続きいただけますので、次の中からご都合の良い方法で変更手続きをお願い致します。

#### ホームページより用紙請求

弊社ホームページから下記の順にクリックして必要情報を入力ください。

TOPページ 船の絵の下メニュー「お問い合わせ」→  
「登録情報の変更はこちら」→「届出用紙をフォームで請求」

#### ご自宅のプリンターで用紙を印刷

下記の順にクリックして届出用紙と返信用ラベルを印刷し、必要書類添付の上ご郵送ください。

TOPページ 船の絵の下メニュー「お問い合わせ」→  
「登録情報の変更はこちら」→  
「届出用紙をダウンロード」 「返信用ラベル」

#### お電話からのご請求

「ご縁の窓口」までご連絡ください。

ご縁の窓口  
03-6706-4789 営業時間 平日8:45~17:30